



続いて、家庭部のみなさんにインタビューを受けていただきました。この記事を担当するのは生徒会の嶋田・福田・石井です。家庭部は現在部員26名所属しており、毎週火曜日と木曜日に活動しています。まずは、部長である山崎有加里さんに4つのテーマに分けて質問を伺ったところ次のように応えていただきました。

家庭部の魅力ややりがいは何ですか。

まず、家庭部をしていて一番やりがいがあると感じたところは、ポケットティッシュケースや工夫を凝らした髪飾りなどの、完成までに時間がかかる作品が出来たときにはとても達成感があることです。

また、文化祭では、クッキーやポケットティッシュケースなどの販売も行っているの、人に販売出来るような物が作れる能力が身につくところです。

今年度は、夏休みを活用して先生方に料理の販売も行ったので、自分たちで作った料理を「おいしい!」と言って、喜んでもらったことがとても嬉しかったです。

こうした活動を通じて、制服のボタンが外れたときには自分で直したり、自分で料理をしてみたりと、日頃の家庭生活にも十分役に立つ能力も身につけることができます。

—クラブの魅力ややりがいについて教えてください。—

部活動を通じて身につけてほしい力はありますか。

現在、裁縫や料理の基本的な知識や技など、またはそれらの応用力をまだ身につけている途中、という部員もいるので、そこらへんを頑張って身につけてほしいと思っています。また、指示されないと何も行動出来ない、という部員も多いので、自分で

判断して行動出来る能力や、周りを見て行動できる力も身につけてほしいです。

—今後の目標についてお願いします。—

今後の目標

夏休みの活動を（先生方への料理の販売だけでなく、）もっと増やしていき、冬休みにも活動をするなどして、活動の幅を広げていきたいことです。そして、去年よりも多くの種類の作品作りに挑戦したいことです。

—最後に全校生徒に向けて、メッセージをお願いします。—

全校生徒にむけてのメッセージ

文化祭では、おいしいクッキーなどの販売を行っているの、是非一度、足を運んでみてください。また、販売スペースの近くには、私たちが日々の活動で作った一部の作品の展示も行っているの、普段の私たちの活動の成果を見てください。

—続いて、顧問の深渡先生からメッセージです。—

家庭部は部員26名と、少し大人数ですが、いくつかの役割に分け、人数を活かした作品製作や調理を目指して、日々活動しています。興味があれば見学しにきてください。

CHART

#02

家庭部



—今回は家庭部の皆さんにご協力いただきました。ありがとうございました。—